

皆様に支えられ

杉本利兵衛本店は2019年で  
創業100周年を迎えます。

これからも変わらぬ伝統の味を守りつつ、日々努力と研鑽を重ねていく所存です。  
今後とも皆様の変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



初代店主 杉本利兵衛

創業者の杉本利兵衛は仕事に非常に厳しい店主でしたが、戦中戦後の食料難の時代には蒲鉾作りで残った卵の黄身を近所の人たちに配って回るような人でもありました。



仕上げ作業をする初代店主 杉本利兵衛(左)



創業当時の様子



昭和36年(1961年)白銀工場建設



#### ◆杉本利兵衛本店の沿革

創業者の杉本利兵衛は、明治三十一年八月二十三日に生を受けました。  
十二歳頃から蒲鉾屋へ丁稚奉公に入り、9年間の修行の後、大正八年(1919年)に独立し三田尻に店を構えました。

大正8年

本社所在地にて杉本利兵衛個人経営として創業。

昭和11年

当時防府市在、元外務大臣松岡洋右氏より「白銀」の名称を呈せられる。

昭和27年

宮内庁御用を下附される。

昭和36年

防府市仁井令に姉妹会社白銀工場を設立。

昭和39年

法人改組、発展脱皮。

平成18年

直営店防府駅前店開店。